



令和元年度
コミュニティ・スクール【ふたば夢学舎】
福生市立福生第二中学校

教育目標

人権尊重の精神に基づき、創造性に満ち、心身の向上を目指して、
他と協力できる個性豊かな実践力のある人間を育成する。



・豊かな心と知性を養う ・強い意志と体力を育てる ・勤労意欲と責任感を培う

ふたば夢学舎委員会

委員長 山田真一

福生第二中学校コミュニティ・スクール(以後CS)委員長の山田と申します。

私も私の子供も福生第二中学校の卒業生で、地域に暮らす者として生徒たちを見守ってきました。

福生市立中学校として最初のCS指定校のため、暗中模索状態で会議を重ね、中学校らしいCSの在り方は何かを問い続けてきました。生徒を地域の一員として捉え、生徒の力を信じ、近い将来福生第二中学校の生徒が地域の誰からも声をかけられる存在になって欲しい。そのための第一歩の活動を行いました。今後も地域人材を活用し、夢と活力にあふれる生徒を教職員と共に育成できたらと考えます。皆様の御協力をお願いします。

福生第二中学校

校長 小出 宏

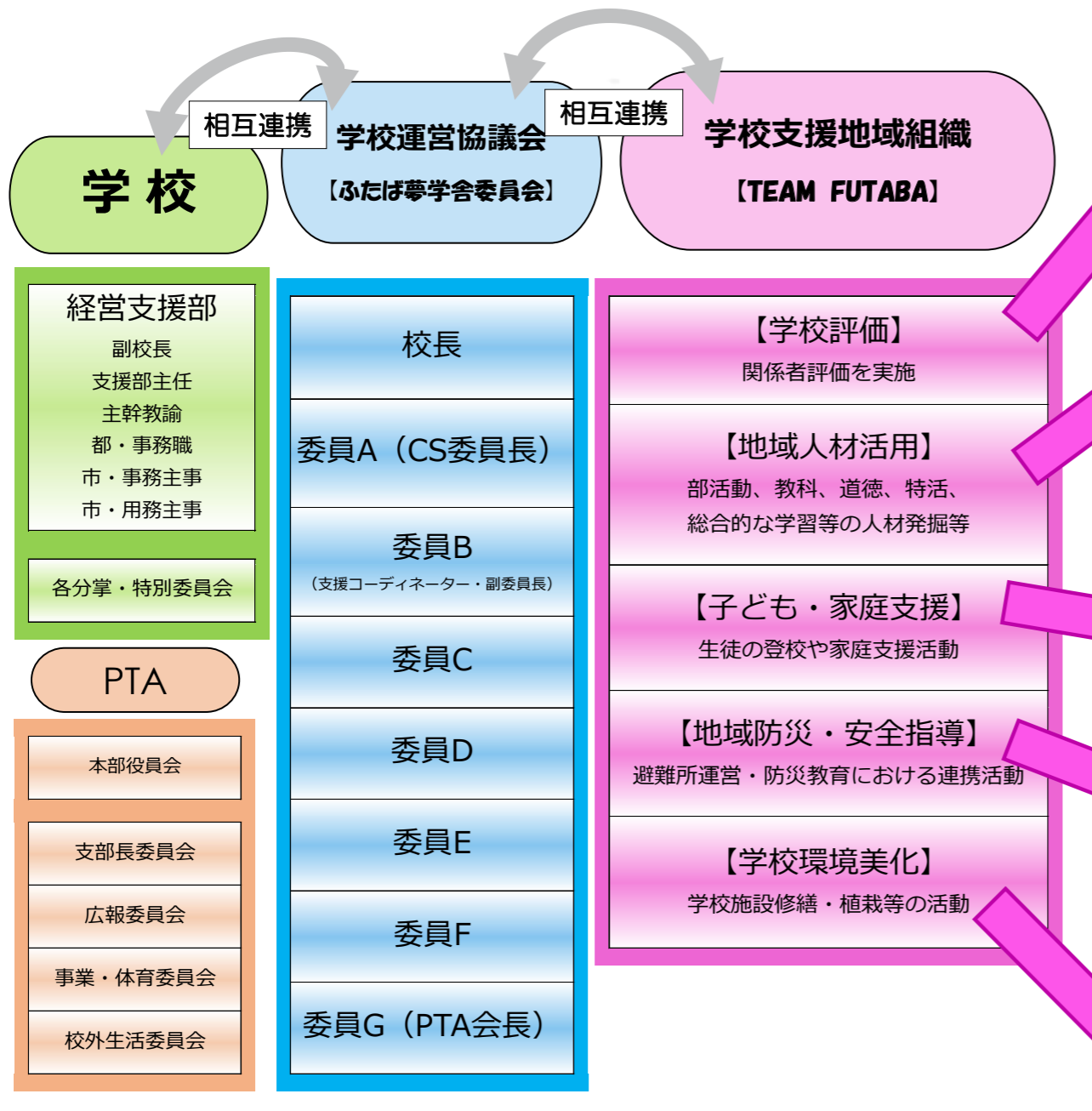
本校ではかねてより本校学区の皆様と協働し、生徒一人一人が将来、社会的・職業的に自立し役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現する基盤となる力を身に付けることを目的とし、以下の「目指す生徒の姿」を掲げ教育活動を行ってまいりました。

【目指す生徒の姿】

- I 考えを深め豊かに表現する生徒
- II 生命を尊重し心身を鍛え健全に生活する生徒
- III 自分自身と自分が関わるすべての人を大切にする生徒
- IV 将来を見据え見通しをもって学び行動する生徒

今回のコミュニティ・スクール登録により、本校学区の皆様と、この「目指す生徒の姿」を共有させていただき、将来の地域社会を支える人材育成に取り組んでいきたいと考えます。ご協力よろしく願いいたします。

福生市立福生第二中学校コミュニティ・スクール組織



学校が行う自己評価に対し、コミュニティスクール委員が評価を実施。



学校評価

教育課程の実施にあたり、地域の人的資源を積極的に活用。

- ・1年生茶道体験（福生市茶道連盟のご協力による）10/31
- ・1年生お囃子体験（福生天王ばやし保存会のご協力による）9/27

地域人材活用



【学校評価】
関係者評価を実施

【地域人材活用】
部活動、教科、道徳、特活、総合的な学習等の人材発掘等

【子ども・家庭支援】
生徒の登校や家庭支援活動

【地域防災・安全指導】
避難所運営・防災教育における連携活動

【学校環境美化】
学校施設修繕・植栽等の活動

子ども・家庭支援

【個別支援委員会（週1回）・ふたばサポート会議（年2回）】
・学校職員（個別支援委員会）と学区内の民生・児童委員、子ども家庭支援センター職員、スクールカウンセラー等による合同会議の実施。長期休業中の見守りや家庭支援について協議し活動する。

地域防災・安全指導

防災講演会（2/28）では、避難所設営について学びました。また、支部班ごとに、有事の際に地域の一員として自分たちにできることを話し合いました。



I. 学校運営協議会【ふたば夢学舎委員会】の役割

- ・校長の作成する学校運営の基本方針を承認すること。
- ・学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べるができること。
- ・教職員の組織に関わる任用について教育委員会に意見を述べるができること。

II. 組織及び相互連携について

●組織

学校、学校運営協議会、学校支援地域組織の代表が、「運営事務局」を構成する。

●相互連携

学校運営協議会を中心に、教職員・PTA、学校支援地域組織が相互連携する。具体的には、について、学校運営協議会委員と教職員の担当者が、学校支援地域組織の各部門の活動をコーディネートしていく。

学校環境美化

学校施設の修繕（1/8）
美化委員と生徒ボランティア、教職員、地域の方々が校内の掲示板を張替えました。



令和元年度 福生市立福生第二中学校 ふたば夢学舎委員会 開催日と議題

回	月日	開始時刻	場所	内容
1	5月22日	17:00～	PTA室	<ul style="list-style-type: none"> 各委員の自己紹介 福生市立学校学校運営協議会規則、CS委員会年間計画、CS委員の役割分担、今後の活動についての確認
2	6月19日	17:00～	PTA室	<ul style="list-style-type: none"> 学校の現状報告 報告会の方法、CS配当予算についての確認 TEAM FUTABA各部門からの報告
3	10月2日	17:00～	PTA室	<ul style="list-style-type: none"> 学校の現状報告 学校評価アンケートについて、各分掌から報告 TEAM FUTABA各部門からの報告 主な議題:地域防災・安全指導より、CS講演会(防災)について その他
4	12月4日	17:00～	PTA室	<ul style="list-style-type: none"> 学校の現状報告 各校務分掌からの報告 TEAM FUTABA各部門からの報告 主な議題:学校環境美化より、美化活動について その他
5	1月22日	17:00～	PTA室	<ul style="list-style-type: none"> 学校の現状報告 各校務分掌からの報告 TEAM FUTABA各部門からの報告 主な議題:学校評価について その他
6	2月19日	17:00～	PTA室	<ul style="list-style-type: none"> 成果と課題の確認

成果と課題

成果

美化活動では、学校、生徒、地域の方々が連携、協力しスムーズに作業を進めることができた。地域の方々に助言をしてもらいながら生徒たちは楽しく作業を行うことができ、充実感を味わえた。コミュニティ・スクール講演会(防災)では、災害時における地域の避難体制についての意識と参画意欲を高め、有事の際に地域の一員として貢献するという態度を育てることができた。CS委員会としての組織体制が構築でき、学校－学校運営協議会－学校支援地域組織の連携が強化された。

課題

美化活動では、初回だったこともあり、あまり大きな規模で行うことはできなかった。次回は活動に工夫を加え、壁紙張替以外の活動も検討していきたい。
コミュニティ・スクール講演会(防災)では、より具体的な避難所の運営方法をHUG(避難所運営ゲーム)等を通して学び、避難所が開設された際に地域の力になれる生徒を育成していく。
公開授業が多くの保護者・地域の方々に生徒の学校生活を知っていただく機会にできるように方策を検討する。また、放課後における生徒の居場所の確保について検討していく。